



創刊号
2005年7月25日

みなさまこんにちは。
札幌市観光企画課の武田です。
このたび、札幌の旬な情報・見どころ・食べどころをお届けするメールマガジンを発行することになりました。
月1回の発行を目指してがんばりますので、ご意見ご感想を頂けますと幸いです。
「もぎたてさっぽろ」をよろしくお願いいたします！

☆☆今月のトピックス☆☆

- 1 大通納涼ガーデン始まる！
- 2 モエレ沼公園グランドオープン
- 3 札幌市観光情報ホームページ「ようこそさっぽろ」とは？
- 4 「札幌観光の戦略」の詳しい情報について

1 大通納涼ガーデン始まる！

最高に過ごしやすい季節、札幌の夏の風物詩「大通納涼ガーデン」が始まりました！
札幌の顔である大通公園は、緑に囲まれた巨大なビアガーデンとなっています。（～8/10）

ビアガーデンオススメの訳 その1 すごしやすい気候
東京の蒸し暑い夜に、外でビールを飲もうなんてあまり考えませんよね。
札幌の夏はからっとして、本当にビールがおいしい気候なのです！

ビアガーデンオススメの訳 その2 ビールは生がいちばん！
生ビールは鮮度が命！
札幌近郊に各社のビール工場があるように、まさに新鮮な生ビールが堪能できます！
札幌は気候が欧米と似ていてビール製造に適しているので、日本人の手により初めてビールを製造・販売した、日本のビール発祥地なのです。

ビアガーデンオススメの訳 その3 各社のビールが味わえます！
大通納涼ガーデンでは4大ビールメーカーや世界のビール、地ビールの味を堪能できます！
あなた好みのビールを選んで下さい！

早速各会場のレポートです。

1丁目 さっぽろテレビ塔サマースクエア2005（小樽ビール）
ここでは、小樽の地ビールを飲むことができます。
鳥の丸焼きも売っていました。
熱々の鳥にかぶりつき、冷たいビールで流し込むなんて最高ですね。



2丁目 真夏の遊雪館
ここには、雪の洞窟が設けられています。
札幌も今日の気温は25度でしたが、洞窟の中はマイナス5度
30度の気温差を体感できます。

洞窟の中には可愛い雪だるまもいました。
ここでは、氷のグラスでビールを飲むことができます。



5丁目 サントリービール
モルツ生、サントリー黒生などが飲めます。
おすすめは、数量限定「ザ・プレミアムモルツ」です。



おつまみには、冷やしキュウリや冷やしトマトがありました。

6丁目 アサヒビール
スーパードライや黒生が飲めます。おすすめは、会場限定
大通ピアガーデン限定醸造の「大通旬生」です。



アサヒビールでは、珍しい麦芽100%のビールです。
このピアガーデンでしか飲むことができないというのには、引かれますね。

7丁目 キリンビール
一番搾りや一番搾りの黒生も飲めます。



千歳工場30周年のPRをしていました。

8丁目 サッポロビール
黒ラベル、エビスの黒、北海道限定のクラシックなどが飲めます。



10丁目 世界のビール
デンマークのカールスバーグ、ドイツのレーベンプロイ、
アイルランドのギネスの樽生が飲めます。



皆様も札幌の爽やかな夏を楽しみませんか？



日程や営業時間などの詳しい情報はこちら

<http://www.sweb.co.jp/kanko/natsu/>

2 モエレ沼公園グランドオープン



世界的に有名な彫刻家イサム・ノグチ氏がマスタープランをつかったモエレ沼公園が7月1日にグランドオープンしました！

「公園全体が彫刻なんですよ」とイサム・ノグチ氏が語ったモエレ沼公園には、ステキなスポットがたくさんあります。

まずはやっぱり「海の噴水」。45分間のプログラムの中で、噴水は様々な表情を見せます。

25mの高さまで噴きあがった噴水は次第に姿を変え、噴水池全体に波が起こり、

最後は穏やかな海となってゆきます。

また、夜にはライトアップもされて幻想的な雰囲気となります。

そして、公園のガラスのピラミッドの中にあるフレンチレストラン「ランファン・キ・レーヴ」もおすすめです。

芝生の広がるテラスの向こうに夕日が落ちるのを眺めながら、北海道産の食材にこだわったフレンチを食べる、これぞ札幌の新しい魅力だと思いませんか？

モエレ沼公園の詳しい情報はこちら

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/moerenuma/>

ランファン・キ・レーヴの情報はこちら

http://www.welcome.city.sapporo.jp/feature/03_11/french_2.html

3 札幌観光情報ホームページ「ようこそさっぽろ」とは？



札幌観光情報サイト「ようこそさっぽろ」

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/>

「さっぽろフットナビ！」

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/fnv/>

このサイトは、NPO法人与行政が協同で運営しており、「大切な友人を札幌案内するなら」という視点で、ガイドブックとは異なる切り口で毎月1ヵ月先の情報を紹介しています。札幌の自然やアートなどはコラム形式で臨場感たっぷりに、イベント情報、季節の食べ物などはタイムリーに情報をお届けする、いまや月別アクセス数11万件を超える人気サイトです！日本語のほか、英語・中国語(簡体字・繁体字)・ハングル・ドイツ語版があります。また、旅行中には「さっぽろフットナビ！」を使って、ラーメンやスープカレーの飲食店情報やおすすめのお土産情報を気軽に入手できます。

<7月の特集>

○森へ出かけよう 8月の札幌

180万人が住む都会の生活と手付かずの自然の両方を満喫できるのが札幌です。ニセコに行かなくても野鳥や昆虫に接することができ、富良野に行かなくてもラベンダーを楽しめる、そんな自然の中に身を置ける札幌という都市の豊かさを再認識させられます。

- 都市と自然の共存する街
- 街のど真ん中に森がある(北大植物園)
- 静かな森に囲まれた、トンボの舞う公園(西岡水源地)
- 札幌の街を見下ろす森(大倉山ジャンプ競技場)

○7月1日モエレ沼公園グランドオープン

- 「海の噴水」打ち上げスケジュール(動画は必見！)
- イサム・ノグチ展

○アートパークへ行こう(札幌芸術の森)

- 北海道遺産 ばんえい競馬(岩見沢市)
- サマージャンプを見に行こう(スキージャンプ競技)
- この季節の食べ物～夏の旬
- ラーメン、スープカレー、ジンギスカン、ビール

イベントスケジュールについてはこちら

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/event/H17event-calender.html>

4 「札幌観光の戦略」の詳しい情報について



最後になりましたが、6月に東京で旅行会社やメディアを対象にした観光客誘致に関する説明会「ROUND-TABLE about SAPPORO TOURISM 05東京ミーティング vol.1」を行った際に、アンケートを実施したところ、「札幌観光の戦略リリース」が、最も多くの方に興味をもたれたテーマでしたので、詳細な情報を提供させていただきます。

観光客誘致における最大の市場である首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)から、来客を増加させるための戦略を構築するために、「首都圏の札幌観光マーケティング調査」を行いました。

この調査結果から、「札幌観光の戦略リリース」でお話させていただいたように、北海道と札幌が相互に魅力を高め合うような関係づくりを課題と考え、札幌の都市観光資源の発掘と近隣の自然観光地との連携に重点的に取り組むことにしました。

この調査結果の全データがこれです。
「首都圏の札幌観光マーケティング調査報告書」
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/program/program.html>

ぜひとも全文を読んでいただきたいところですが、お忙しい方は、
P7、8の「1. 顧客特性」のまとめ
P25、26の「2. 札幌のブランド力」のまとめ
P77の「3. 選択プロセスと情報源」のまとめ
P85の「ここまでの再まとめ」
P86の「強みと弱み」
だけでも読んでいただきたいところです。

札幌の観光に関して、これだけ多くのサンプルを集めた調査は前例がないと思いますし、
首都圏在住者の旅行意識等についても、深く調査していますので、
存分にご活用いただければと思います。

○編集後記○

「もぎたてさっぽろ」創刊号はいかがでしたか？

札幌では、ビアガーデンも始まり、街中が短い夏をエンジョイしています。

私の夏のおすすめスポットは藻岩山山麓にあるオープンカフェです。

藻岩山、円山周辺には観光客にはまだあまり知られていないおしゃれでおいしいオープンカフェが

たくさんあります。豊かな緑と青空の下で、おいしいスイーツを食べるのは、札幌らしい夏の楽しみ方かなと思います。

ぜひみなさまも札幌に来て夏の楽しみを見つけてはいかがでしょうか。

最後までお読みいただきありがとうございました。

札幌市観光文化局観光部観光企画課
Tel.011-211-2376 Fax011-218-5129
E-mail kanko@city.sapporo.jp
